

第5回日中韓三カ国環境大臣会合の概要

1. 目的

日中韓三カ国環境大臣会合は、北東アジアの中核である日本・中国・韓国の三カ国の環境大臣が一堂に会し、本地域及び地球規模の環境問題に関する対話を行い協力関係を強化するため、1999年(平成11年)より、毎年開催している。

本年は第5回会合として、中国で開催され、気候変動問題等の地球環境問題や、黄砂等の北東アジア地域の環境問題について議論を行うとともに、大臣会合に基づくプロジェクトの推進について意見交換を行う。

2. 日程

2003年12月13日(土)～14日(日) 2日間

3. 開催地

中華人民共和国(北京)

4. 参加者

日本：小池百合子環境大臣

韓国：韓明淑(ハン・ミョンスク)環境部長官

中国：解振華(シエ・ゼンホア)国家環境保護総局長

5. 会合日程(現時点のもの)

12月13日(土)

13:30 開会(大臣冒頭発言)

14:00 セクション1：三カ国協力のレビュー

15:30 曾培炎國務院副総理へ表敬

12月14日(日)

8:30 セクション2：国内の環境政策の進展、取組の報告及び今後の三カ国協力についての意見

9:45 セクション3：地球環境問題及び地域環境問題

11:00 コミュニケの署名及びプレス・カンファレンス(公開)

12:00 閉会

(参考)

TEMM 公式ウェブサイト <http://www.temm.org/>

日本語による解説サイト http://www.env.go.jp/earth/coop/temm/temm_j.html